

平成18年度 事業報告

(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター

理事会

- 平成18年 5月30日 ・役員の選任について
・理事長、副理事長及び専務理事の選任について
・平成17年度事業報告及び収支決算について
- 平成18年10月10日 ・平成18年度補正予算について
- 平成19年 1月15日 ・役員の選任について
(書面議決)
- 平成19年 2月20日 ・役員の選任について
・平成18年度補正予算について
・平成19年度事業計画及び収支予算について

運営会議

- 平成18年 6月20日 ・プロモーション部会
- 平成18年 7月 7日 ・人材育成部会
- 平成18年 8月25日 ・プロモーション部会
- 平成18年 9月25日 ・プロモーション部会
- 平成19年 2月 8日 ・事業評価委員会
・事業企画委員会
- 平成19年 2月13日 ・事業運営委員会

PRODUCT

「売れる」ものづくり

1. 新商品開発事業

(1) 新テキスタイルの試作・開発

愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターの協力により、複合技術、加工技術を工夫した製品の開発を行った。

- ・変形コールテン織物 1点
- ・部分緯糸挿入織物 1点
- ・マイグレーション染色織物 1点
- ・ポリ乳酸織物 2点

(2) FDCオリジナルの試作・開発

ヨーロッパの最新トレンド情報や海外マーケット情報等を参考にして、「FDC匠ネ

ットワーク」により産地の財産である伝統の技を駆使した、尾州らしいオリジナル性豊かな2007/08年AWテキスタイル30点を開発した。開発素材は過去に開発した素材と合わせて、平成18年12月6日(水)から8日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催されたジャパン・クリエーション2007A/Wに出展し、高品質な尾州のテキスタイルをアピールした。

(3) テキスタイルプランナー育成

テキスタイルプランナーの交流・研鑽の場としての「FDC テキスタイルプランナー協議会」の組織・運営を行った。

グループ研究活動の実施

(ア) 環境に優しい素材(ポリ乳酸)を使った新しい風合いの織物の試作を行った。

(イ) 「エコロジー&ドリーム」をテーマに環境に優しい素材技術を活用し、さまざまな分野とのコラボレーションによる製品開発を行った。

2. 新商品開発支援事業

糸の展示会を尾州で開催し、川上ヤーンメーカーと川中テキスタイルメーカーのコラボレーションチャンスとし、他には真似のできない「モノづくり」を創出することにより産地の新たな活路の開拓を図った。

会 期 平成19年2月7日(水)～9日(金)

出展者 紡績メーカー及び糸の取扱業者等44社

PERSON

マーケター養成(カレッジ技の尾州支援事業:特別会計)

1. マーケター養成等事業

(1) 創造的テキスタイルマーケター養成講座の開催

IFIビジネススクールと提携し、テキスタイル産業等に従事する経営・営業幹部候補を対象に「第4期創造的テキスタイルマーケター養成講座」を開催し、テキスタイルのマーケティングを計画しマネジメントをする専門家の養成を行った。

・期 間 平成18年6月17日～平成19年3月3日

・受講者数 10名

(2) 川下への人材派遣

A・D・O(全日本デパートメントストア開発機構)本部主催「A・D・O産地研修」へ第3期講座修了生の中から4名を派遣し、百貨店業界との交流促進を図った。

・派遣人員 4名

(3) JB (ジョイント・尾州) メンズテキスタイルプランナー養成プロジェクト

テキスタイル・アパレルの総合コンサルティング企業である(株)STUDIO LE BLANC にカルキュラム開発・指導業務を委託し、そのカリキュラムに沿って専門の講師からカジュアル市場の情報収集、分析方法、ターゲットの絞込み、商品企画、製作などについて受講生に学んでもらい、メンズカジュアルのプランナー養成に取り組んだ。

- ・期 間 平成18年8月19日～平成19年3月1日
- ・受講者数 6名

2. 各種セミナー開催事業

(1) マーケットセミナー

と き 平成18年5月12日(金)

テーマ 「春夏婦人服市場の動向と今後の見通し」

講 師 (株)伊勢丹MD統括部婦人第1営業部
商品担当部長 湯谷 信治氏

テーマ 「2007Spring & Summer TEXTILE FORECAST」

講 師 インターアイ 代表 富塚 晶子氏
受講者 57名

と き 平成18年11月15日(水)

テーマ 「生活者視点の商品開発」

講 師 (株)プレール
代表取締役 栗山 志明氏

テーマ 「秋冬婦人服市場の動向と今後の見通し」

講 師 (株)伊勢丹MD統括部婦人第1営業部
商品担当部長 湯谷 信治氏

受講者 32名

(2) FDC 特別セミナー

と き 平成18年10月16日(月)

テーマ 「07/08 秋冬ヨーロッパ素材展緊急報告」

講 師 Studio・M 代表 諸橋 利枝氏
受講者 48名

と き 平成19年3月23日(金)

テーマ 「2008 春夏ヨーロッパ素材展緊急報告」

講 師 Studio・M 代表 諸橋 利枝氏
受講者 48名

(3) ヨーロッパ市場への輸出強化セミナー

と き 平成18年5月11日(木)

講 師 ネリーロディ女史

受講者 9社11名

(4) 技術セミナー(テキスタイル技術、アパレル技術、染色加工、インテリア技術)

テキスタイル技術講習会

と き 平成18年6月29日(木)

テーマ 「変形下における織物構造3次元モデルの生成」

講 師 尾張繊維技術センター 開発技術室 技師 太田 幸一氏

テーマ 「スマートテキスタイルの開発動向」

講 師 ITS Mediaservice Japan 米長 粲氏

受講者 74名

と き 平成18年10月3日(火)

テーマ 「導電性繊維『プラット』の開発動向と用途展開」

講 師 セーレン(株) 研究開発センター 主査 高木 進氏

テーマ 「見本織機『織華』について」

講 師 (株)トヨシマビジネスシステム 名古屋営業課 主任 杉山 俊輔氏

受講者 55名

アパレル技術セミナー

と き 平成18年10月12日(木)

テーマ 「涼しい衣服開発のあり方」

講 師 尾張繊維技術センター 応用技術室長 板津 敏彦氏

テーマ 「海外諸国繊維産業の動向とウール製品の今後の展開」

講 師 ザ・ウールマーク・カンパニー アジア開発センター
顧問 堀 満夫 氏

テーマ 「抄織糸繊維製品の現状と今後の展開」

講 師 王子ファイバー(株) 常務取締役 土肥 学氏

受講者 50名

織物加工技術講習会

と き 平成18年11月17日(金)

テーマ 「天然物由来の健康加工薬剤の紹介と環境規制に対する取り組み」

講 師 ダイスタージャパン(株) テクニカルサービス

マネージャー 富田 琢二氏

テーマ 「草木染め ~工業化への挑戦~」

講 師 洛東化成工業(株) 営業技術部 次長 斎藤 和男氏

受講者 59名

染色加工高度化セミナー

と き 平成18年12月4日(月)

テーマ 「羊毛タンパク質(ケラチン)の高度利用技術」

講師 尾張繊維技術センター 加工技術室 主任研究員 金山 賢治氏

テーマ 「繊維産業の夢と期待される機能加工」

講師 国立大学法人 福井大学 大学院工学研究科教授 堀 照夫氏

受講者 49名

インテリア技術セミナー

と き 平成18年12月6日(水)

テーマ 「インテリア製品へのスパッタリング加工応用技術」

講師 鈴寅(株) 顧問 鈴木 政幸氏

受講者 30名

(5) 学生向けセミナー

と き 平成18年5月11日(木)・12日(金)

受講者 5校83名

と き 平成18年11月16日(木)・17日(金)

受講者 11校358名

(6) 新規採用者セミナー

と き 平成18年6月14日(水)

テーマ 「素材と糸」「織物の知識」「ニットの知識」「染色の知識」
「仕上加工」「縫製の知識」「消費性能」「施設見学」

受講者 52名

3. 新しい型の繊維産業構築支援事業

(1) 次世代型繊維産業構築のための支援

尾張繊維技術センターと共同で、産学官の連携、新分野進出(脱衣料)を目指した活動を積極的の支援を行った。

(2) 各種活性化グループの支援

「FDC匠ネットワーク」、「尾州房」等産地活性化グループの活動を、側面から支援を行った。

(3) 新ビジネスモデル構築の支援

国の川中繊維事業者自立事業に申請を希望される企業を、側面から支援するコンサルティング業務を行った。

【平成19年度申請分】

- ・申込企業数 13社
- ・業務回数 5回（平成19年2月27日から平成19年3月27日）

人材育成プロジェクト(繊維産業製造中核人材育成事業:特別会計)

4. 繊維産業製造中核人材育成事業

産業界と大学が連携して、多様化するニーズに対応すべく素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術などにより差別化・高付加価値製品を企画、効率的に製造できる能力を有する繊維産業の中核人材育成プログラムの開発を行った。

(1) 自立マスター科 前期前半

1年目の実践技術科で習得した基盤的技術・知識や高度な製造技術などを土台にし、先端技術の繊維への応用及びマーケティング、ブランディング等のマネジメント分野のスキルを習得するためのカリキュラム開発を行った。

- ・カリキュラム開発等再委託先 名古屋工業大学

(2) 自立マスター科 前期後半

1年目の実践技術科で習得した基盤的技術・知識や高度な製造技術などを土台にし、テキスタイルデザインの応用とITを活用した織物設計技術のスキルを習得するためのカリキュラム開発を行った。

- ・カリキュラム開発等再委託先 多摩美術大学

(3) 自立マスター科 後期

本プログラムの1年半で学習した知識・技術の習得を踏まえ、FDC匠ネットワークの指導により織物づくりのそれぞれの製造工程において高いレベルの企画設計・製造等の技術を学ぶためのカリキュラム開発を行った。

(4) 自立マスター科 実証講義

カリキュラムに従い実証講義(座学)及び実習を行った。また、実習講義を通じてテキスト・教材等の見直しを行った。

PROMOTION

ビジネスチャンスの創出

1. 東京展の開催

ファッション・ビジネスの中核機能をしめる東京市場において展示会を開催し、販路の開拓、市場ニーズの把握を推進している。ユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チームがモノづくりに取り組み、東京・青山ベルコモンズでの展示会を開催し、販路

開拓を行った。

J B (ジョイント・尾州) 春夏東京展

会 期 平成18年5月23日(火)～25日(木)

会 場 青山ベルコモンズ(東京都港区)

内 容 ユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チーム開発素材168点の展示

成 果 6,356点のリクエスト

来場者 869名

J B (ジョイント・尾州) 秋冬東京展

会 期 平成18年11月7日(火)～9日(木)

会 場 青山ベルコモンズ(東京都港区)

内 容 ユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チーム開発素材172点の展示。

成 果 8,375点のリクエスト

来場者 1,097名

2. ユーロ・テキスタイル・セレクション展の開催

ネリーロディ社との提携によりヨーロッパ市場を中心に収集した2007春夏及び07/08秋冬トレンド・インポート・ファブリック、アパレルを尾州テキスタイル・エキシビション会場において展示し、トレンドポイントを確認した。

・2007春夏

会 期 平成18年5月10日(水)～12日(金)

内 容 テキスタイル100点、アパレル8シルエットの展示

来場者 645名

・07/08秋冬

会 期 平成18年11月15日(水)～17日(金)

内 容 テキスタイル101点、アパレル8シルエットの展示

来場者 1,124名

3. 尾州トータルイメージアップ活動の展開

(1) FDC戦略会議の開催

J B (ジョイント・尾州) ブランドの認知度を高めるために、パリでの展示会などの海外進出について積極的に取り組みを行った。

(2) 広報活動事業

尾張西部地域の地場産業のPR及びFDCの利用促進を図るため、パンフレットの配布ならびに地場産業支援機関ネットワーク等を通じて、地域のPR等の活動を行った。

繊維見本市「ジャパン・クリエーション」に「J B (ジョイント・尾州) ブランド輸出振興グループ」として出展し、販路開拓を行った。

・「ジャパン・クリエーション2007 S/S」

会 期 平成18年4月19日(水)～21日(金)
・「ジャパン・クリエーション2007A/W」
会 期 平成18年12月6日(水)～8日(金)

(3) 月刊情報誌「テキスタイル&ファッション」の発行

尾州からの最新のファッション情報や先端技術情報の発信をめざし、WEBマガジンとして4月号から3月号までを配信した。

配信件数 200部

4. 情報提供事業の再構築

(1) ファッション情報収集・提供事業(地域産業育成支援事業:特別会計)

トレンドアパレルの収集

春夏アパレル 8シルエット

トレンド情報の普及

収集したアパレルや制作した資料などは図書・情報加工室に展示し、関係企業の利用に供した。

(2) 内外ファッション関係資料提供事業

図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帳、図書等の最新資料を収集し、図書・情報加工室、1階ロビーに展示・公開し利用者の便に供した。

ファッション映像情報の提供

世界の最新コレクションや「ブルミエール・ヴィジョン」等、世界の素材展のレポート、売れ筋マーケット情報などの映像データを館内(1階ロビー)で放映した。

(3) ファッション・テクノ工房事業

各種情報の提供

FDCが所有する文字情報やトレンド情報などの各種情報をインターネット・ホームページにより発信を行った。

「ものづくり」のための支援

柄シミュレーションシステムを活用し織物の企画・試作の支援を行った。

APPEAL

地域の魅力発掘

1. 地場製品の即売事業

1階常設展示場南側に尾張西部市町村物産展示品コーナーを設置し、その中に展示即売コーナーを設け地域地場産業の即売を行った。

地場産業振興連携事業として、全国の地場産業振興センターと連携し、各地場産業センター及び各地場産品等の紹介をして販路拡大やPRを計画中。

AMUSE

地域住民とのふれあい

1. 地域交流事業

(1) 手描き染教室

前期(水曜日)

と き 平成18年6月21日、28日、7月5日、12日、19日、26日
内 容 ハンカチによる色見本作成、テーブルセンターの染色
会 場 FDC
参加者 10名
講 師 堀江染織研究所 富田 悦子氏 西岡 十三子氏

後期(水曜日)

と き 平成18年12月6日、13日、20日、平成18年1月10日、
17日、24日
内 容 ハンカチによる色見本作成、テーブルセンターの染色、ハンカチの藍
染め
会 場 FDC
講 師 堀江染織研究所 富田 悦子氏 西岡 十三子氏
参加者 18名

(2) 手織教室

前期(木曜日)

と き 平成18年6月22日、29日、7月6日、13日、20日、27日
内 容 初心者 マフラー
経験者 マフラーまたは袋物
会 場 愛西市佐織公民館 2階視聴覚室
参加者 18名
講 師 手織工房やまもも 駒澤 悦子氏 松田 小百合氏

後期(木曜日)

と き 平成18年12月7日、14日、21日、平成19年1月11日、
18日、25日
内 容 初心者 マフラー
経験者 マフラーまたはテーブルセンター
会 場 FDC
講 師 手織工房やまもも 駒澤 悦子氏 松田 小百合氏
参加者 23名

(3) おやこふれあい教室の開催

と き 平成18年8月10日(木)
内 容 尾張繊維技術センターの見学、手織体験、布を使った虫作り
会 場 F D C
講 師 染織作家 タンゲキョウコ氏 一宮布絵本の会
参加者 親子25組56名

(3) おやこ手織・手染め教室の開催

と き 平成19年3月28日(水)
内 容 手織・手染め体験
会 場 F D C
講 師 染織作家 タンゲキョウコ氏
参加者 親子29組60名

受 託 事 業

一宮市受託事業

1. 産地製品の常設展示

メンズ及びレディース生地、インテリア織物、意匠撚糸、ニット製品などの産地製品や産地の服地を使用したアパレルを常設展示し、産地PRと販売促進を図った。

展示替 平成18年8月10日(木)

秋冬物生地(紳士・婦人)	91点
ファンシーヤーン	57点
インテリア	20点
アパレル	12シルエット

平成19年3月8日(木)

春夏物生地(紳士・婦人)	96点
ファンシーヤーン	73点
インテリア	15点
アパレル	12シルエット

2. 地場製品の販売促進事業

ヨーロッパのテキスタイルデザイナーが収集する、トレンド情報に合致したファブリック、アパレル製品を研究し、その成果を公にすることにより、地場製品の生産・販売促進を図った。

3. 展示会における産地製品のPR

J B (ジョイント・尾州) 春夏東京展

平成18年5月23日(火)から25日(木)の3日間、東京都港区の青山ベ

ルコモンズで開催したJB（ジョイント・尾州）春夏東京展にユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チーム開発素材168点を展示した。

JB（ジョイント・尾州）秋冬東京展

平成18年11月7日（火）から9日（木）の3日間、東京都港区の青山ベルコモンズで開催したJB（ジョイント・尾州）秋冬東京展にユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チーム開発素材172点を展示した。

繊維見本市「ジャパン・クリエーション2007 S/S」

平成18年4月19日（水）から21日（金）の3日間、東京流通センターで開催。「JB（ジョイント・尾州）ブランド輸出振興グループ」として出展し、販路開拓を行った。

繊維見本市「ジャパン・クリエーション2007 A/W」

平成18年12月6日（水）から8日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催。「JB（ジョイント・尾州）ブランド輸出振興グループ」として出展し、販路開拓を行った。